香美市立美術館　アートの窓

香美市立美術館第１回企画展
「渡辺豊重　作品展」
４月８日（土）～５月７日（日）

土佐山田町立美術館は、合併により「香美市立美術館」となりました。香美市内には、「奥物部美術館」や「やなせたかし記念館―アンパンマンミュージアム・詩とメルヘン絵本館」、「吉井勇記念館」など、ご年配の方からお子様まで幅広い年齢層の方々に楽しんでいただける芸術文化施設があります。当館も今まで以上に文化的サービスが提供できますよう努力してまいります。

◇　◇　◇

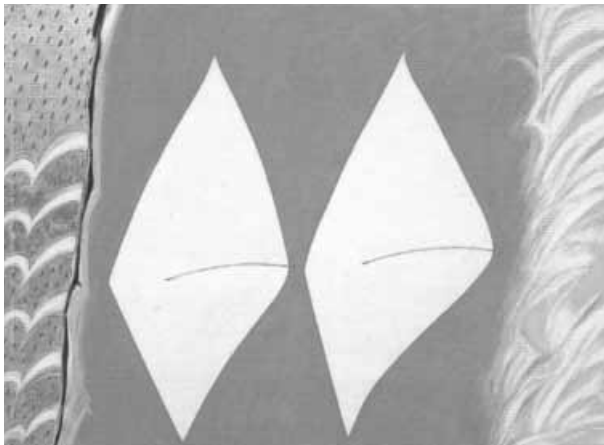
香美市立美術館初の企画展は、日本の現代美術の重鎮、渡辺豊重氏の絵画・立体・版画の作品を四国で初めて紹介する展覧会です。

一九三一年、東京生まれの渡辺氏は、七十四歳を越す現在も活発な制作活動を続けている美術家です。

写真の絵画『オレンジの光の中に見た』（縦一九四×二五七㌢）は、キャンバスに油絵具、アクリル絵具、金箔で描かれた作品です。「色と形の優美でかつ自在な冒険」と称賛される渡辺作品は、常に観る者の心に快さと元気を与えてくれます。それは、戦後の美術界において常にトップランナーとして走り続けてきた芸術家・渡辺豊重の内なるエネルギーが時間と空間を超え、作品を通して伝わってくるからだと思います。

「現代美術はどうもわからん」とおっしゃる方も、今回はぜひ、当館に足をお運びください。春の野山で鳥の声を聴くように、流れる川のせせらぎに耳を傾け、咲きほこる桜の花を愛(め)でるように、現代美術を楽しんでいただけると思います。

会場いっぱいに並ぶ元気の出る絵画、思わずほほ笑んでしまう立体作品が皆さまをお待ちしています。

（館長・北　泰子）

「オレンジの光の中に見た 2000」　渡辺豊重

俳句・短歌の募集

広報「香美」では、６月号より、俳句（６月号より偶数月）・短歌（７月号より奇数月）を隔月で掲載します。一般の方の作品を次のとおり募集します。

【投稿締切】
俳句・短歌いずれも、掲載月の前月１日を締切日とします。

【投稿方法】
▼投稿方法は自由（ただし、官製ハガキで投稿の場合、一人一枚のハガキで５句（首）以内まで）。
▼かい書で、必ず住所、氏名、電話番号を明記してください。
▼誌面の都合により、掲載されない場合があります。また、投稿作品が多数となった場合、香美市在住の方を優先して掲載します。

【問い合わせ・投稿先】
企画課内広報委員会事務局
〒782―8501
香美市土佐山田町宝町１―２―１
（☎53―3114）
（FAX53―5958）

図書館だより
新しい図書の紹介
※市立図書館分

【大人向け】
▽四つの嘘（大石静）▽すぐに役立つ人間関係のコツ（田淵祐）▽水滸伝［十九］（北方謙三）▽愛するということ（小池真理子）▽神の発見（五木寛之）▽世界中が雨だったら（市川拓司）▽道三堀のさくら（山本一力）▽ミッキーマウスの憂うつ（松岡圭祐）

【子ども向け】
▽かいけつゾロリのなぞのおたから大さくせん（原ゆたか）▽とうちゃんおかえり（まえのけいこ）▽きょうはパン焼き（おおきひろえ）▽ライオンと魔女（C・Sルイス）▽おいしいね（吉村竹彦）